

2016年7月25日

各位

スタンフォード大学との共同研究による 「人工知能」を活用したケアの改善

セントケア・ホールディング株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:森 猛、以下、当社)と、米国のスタンフォード大学スタンフォード人工知能研究所(Stanford Artificial Intelligence Laboratory: 以下、SAIL)および同スタンフォード臨床研究センター(Stanford Clinical Excellence Research Center: 以下、SERC)は、「ケアの質改善における人工知能の活用」の共同研究を行うことを6月28日に合意いたしました。

2025年には日本の高齢化はさらに進み、要介護者数は2015年の620万から700万人に、介護給付費に至っては約10兆円から21兆円に膨れ上がると予想されます。今後少子化が進み、働き手が少なくなる事も考慮すると、これらの問題を解決するためには今よりもより効果的な介護サービスの提供が必要だと考えております。

当社は最先端の技術である人工知能を活用してこれらの問題を解決できないかと考え、人工知能の研究で最先端のスタンフォード大学と今回の共同研究に合意をいたしました。当社グループの培ってきた介護のノウハウをもとに、人工知能が介護サービスにどのように役立つか、またどのように利用できるかの検証を目的にしております。

この研究により人工知能の可能性が実証されれば、将来的には介護サービス分野での実用化、例えば人工知能を使用して高齢者一人ひとりに合った効果的な介護サービスの提供などが促進されることを期待しております。

■会社概要

社名	セントケア・ホールディング株式会社
本社所在地	東京都中央区京橋 2-8-7 読売八重洲ビル 5F
代表者	代表取締役会長 村上 美晴 代表取締役社長 森 猛
設立年	昭和 58 年 3 月 24 日
資本金	1,012 百万円 ※平成 28 年 3 月末日時点
事業内容	介護事業等を展開する傘下子会社の経営管理、並びにそれに付帯する業務
上場市場	東証 2 部 (2374)

【セントケア・グループについて】

- [グループ会社] 28 社
- [連結スタッフ数] 9,703 名 (正社員 2,711 名、契約社員 6,992 名)
- [連結売上高] 35,952 百万円 (平成 28 年 3 月期)
- [連結拠点数] 496 カ所
- [事業内容] 訪問介護サービス、訪問入浴介護サービス、訪問看護サービス、
居宅介護支援サービス、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、
グループホーム、デイサービス、ショートステイ、有料老人ホーム、
小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、
福祉用具機器/介護用品販売・レンタルサービス、
住宅リフォームサービス、アウトソーシング事業、人材派遣サービス、
調剤薬局、少額短期保険業、就労移行支援事業

※平成 28 年 3 月末日時点